

横浜工場で中型リヤダンプトラックボデー自動化ラインが完成 ～大規模設備投資による大幅な生産性の向上を実現～

極東開発工業株式会社(本社:兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号 社長:布原 達也 特装車事業、環境事業、パーキング事業)が、横浜工場(神奈川県大和市深見西4丁目1-62)内にて設備投資を行いました中型リヤダンプトラックボデーの自動化ラインが完成したことをお知らせいたします。

本ラインは、横浜工場における主力製品の一つである中型リヤダンプトラックボデーの生産ラインを刷新したもので、自動溶接ロボットの増設をはじめ効率化を徹底的に追求したことにより、従来のラインと比較して約43%生産性を向上させました。なお、本設備投資に伴う投資額は約12億円で、今回、2021年4月からのトライアル生産を経て当初想定の効果を確認されたため、本稼働を行うものです。

【 紹介動画を公開しております: <https://www.kyokuto.com/ir/rdlinemovie.html> 】



横浜工場 中型リヤダンプトラックボデー自動化ライン



(ご参考) 中型リヤダンプトラック



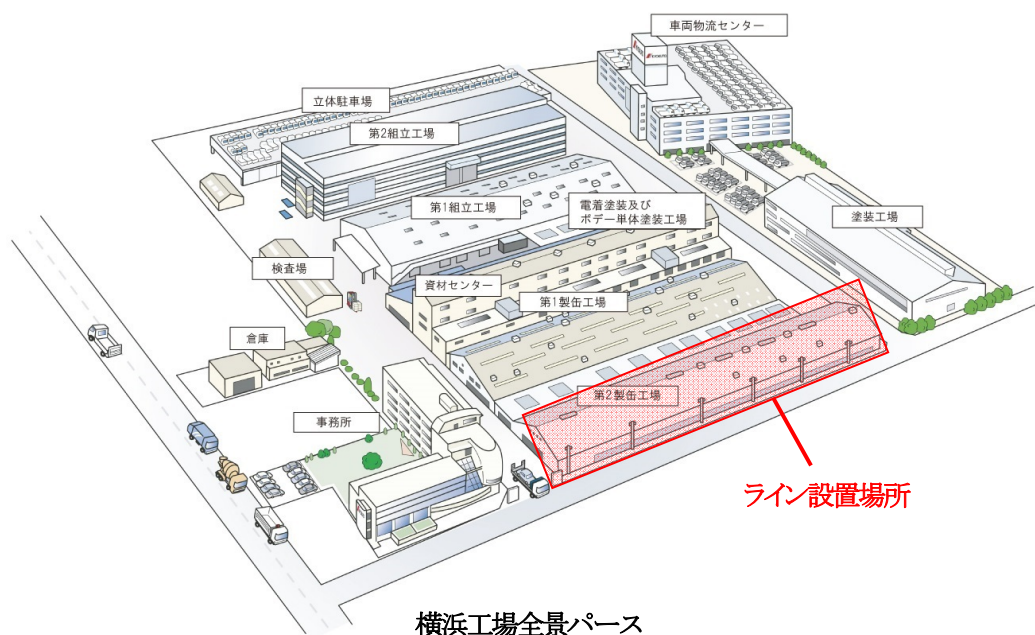
(ご参考) 横浜工場

特装車は、一品一様でのオーダーメイドによる製作が多いことや、大型～小型までサイズも非常に多岐に亘るため生産の自動化が難しい製品ですが、今回の中型リヤダンプトラックボデーの自動化を皮切りに、他工程においても自動化を推進してゆく方針です。

極東開発グループでは、今回の中型リヤダンプトラックボデー自動化ラインをはじめとして、生産性の向上に寄与する設備投資をさらに積極的に進めることにより、業績の拡大と特装車事業を通じた社会への貢献に一丸となって努めてまいります。

【設備概要】

- | | |
|-------------|--|
| 1. 名称 | 横浜工場 中型リヤダンプトラックボデー自動化ライン |
| 2. 投資額 | 約12億円 |
| 3. 目的 | ①中型リヤダンプトラックボデーの生産自動化による生産体制の効率化
②将来を見据えた中型リヤダンプトラックボデーの生産自動化及び無人運搬機による部品自動供給による効率化・省人化 |
| 4. ボデーライン全長 | 66m |
| 5. ロボット台数 | 26台 |
| 6. 物流システム | 立体自動倉庫設置・フォーク型無人運搬機による部品配膳 |



<広報お問合せ先>

極東開発工業株式会社 総務部 総務課
〒663-8545 兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号
電話 (0798) 66-1000 FAX (0798) 66-8156
ホームページアドレス <https://www.kyokuto.com/>



極東開発グループでは、SDGs 達成に向けた取り組みに注力しています。